

TOKYO MAGAZINE

現場探訪

おお や そう いち

“無思想人”大宅壮一の 志を継ぐ雑誌図書館を訪ねる

雑誌総合セクション

※参加無料

「大宅壮一文庫」は、執筆のために膨大な資料を収集し、「本は読むものではなく、引くものだ。」という名言を残した評論家、大宅壮一氏（1900-1970）のコレクションを引き継ぐ、日本で最初の雑誌図書館です。文庫職員の家内で迷宮のような書庫を巡ります。

日時 平成30年12月15日（土）
午後2時から午後4時まで

訪問先 公益財団法人大宅壮一文庫
世田谷区八幡山 3-10-20
京王線「八幡山」駅下車 徒歩8分
※現地集合、現地解散になります。

定員 10名程度（応募多数の場合は抽選）

申込方法 裏面参照



大宅壮一氏



大宅壮一文庫外観

お申込先
QRコード連続
ワーク
ショップ

「中央線が好きだ。を書く」

鉄道セクション

※参加無料



中央線が好きだ。

中央線はお好きですか？

今回は、中央線の「街が」「お店が」「列車が」好きだ！という気持ちを書き上げて、オリジナルのウェブマガジンとしてまとめます。

記事づくりのプロ3名の講師によるわかりやすい講義や、記事内容に対する個別アドバイスで、初めて記事を作る方でも楽しく参加できます。

さかはら まりこ
講師 坂原 茉莉子氏

『中央線が好きだ。マガジン』編集長
交通新聞社で、『JR 時刻表』『散歩の達人』などの編集に従事

まつい かずえ
講師 松井 一恵氏

フリーライター
日々街中を歩き、グルメ・店舗・地域・生活情報など、幅広い分野の記事を取材執筆

さとう
講師 佐藤 さゆり氏

フリーライター
ローカル雑誌の編集・製作業務に従事後、独立。『散歩の達人』『珈琲時間』などで記事を執筆

日時 第1回 平成31年1月12日（土）『中央線が好きだ。マガジン』の裏側
第2回 平成31年1月26日（土）「中央線が好きだ！」が伝わる記事の書き方、取材の仕方
第3回 平成31年2月9日（土）記事が完成！発表会
各回午後2時から午後4時まで

※各講座後に自宅での課題作成があります。

※記事にしたいテーマをあらかじめお考えの上、第1回ワークショップにご出席ください。

（テーマの例：「中央線の列車」「中央線沿線の散歩スポット」等、中央線に関すること。）

※3回すべてに参加していただくことが必要です。

場所 東京都立多摩図書館 2階 セミナールーム

定員 30名（応募多数の場合は抽選）

申込方法 裏面参照

お申込先
QRコード

